

雪遊びをしたよ

●ねらい

- ・冬ならではの自然を楽しみながら、音を感じる。
- ・友達や保育者と一緒に楽器を鳴らしたり、音遊びを楽しむ。



ザクザクいうよ



道ができたよ



おもたいな



つめたいな



○振り返り

この間、雪が降っており、園にもうっすらと積りました。トネリコ広場にも雪が残っており、みんなでトネリコ広場に行き、雪の上を歩いたり、氷になっているのを触ったりすることを楽しみました。「ザクザクって音がするね」「カリカリって言うね」「つめたいね」「かたいね」「フワフワだね」などと保育者と一緒に音を感じたり、冷たさや感触を感じることができました。雪遊びを楽しめるようにカップやスコップを用意すると、かき氷やアイスクリームに見立てて遊んだり、スコップで雪やおりを集めたり、道を作ったりと遊びに発展していきました。カップに入れて混ぜると音がすることにも気づいて音を楽しむ子どももいました。4月から子ども達に四季折々の自然に気づけるようにしてきました。自然の移り変わりだけでなく、その時に感じたことを保育者が言葉にして伝えることで、こども達の語彙や感性が育っていくと思うので、これからも大切にしていきたいです。来月のミニ発表会にむけて、楽器だけでなく、いろんな音を沢山感じていき、音を聴くこと、表現することの楽しさを味わえるようにしていきたいと思います。(自然との関わり・生命尊重・豊かな感性と表現)